

らのカードは通常通り獲得でき、空いた場所には即座に場デッキから補充します。

初期デッキは基本と一緒です。ただし、最初に③と③を持っている状態から始めます。

### 【怪獣コマ】※使っていない異なる色のコマを使用する。

クエスト《怪獣の寝床》にコマ1つを配置して、これを「怪獣コマ」と呼びます（怪獣コマは効果を受けたり、クエストのクリアの参照にはなりません）。また、ボード下部の「怪獣カウンター」の①にコマ1つを配置します。

怪獣コマは、開始フェイズに自分のデッキの一番上からカード2枚公開し、その2枚のうちどちらか1枚を選び、そのコストの値だけ時計回りに進ませます。そして、止まったクエストの「怪獣効果」が発揮するので、処理を行なってください。怪獣カウンターを進める効果以外の場合、現在の怪獣カウンターの値だけ処理を行ないます。たとえば怪獣カウンターが②の状態で《怪獣の餌場》に止まった場合、「ターンプレイヤーの②を場に戻させる」を2回行なうため、実質④を場に返さなければなりません。

怪獣コマが配置されている場所に、自分は新たにコマを配置できません。

### 【敗北条件】

- ①: 怪獣カウンターが8になった。
- ②: 「自分の VP もしくは食料の資材チップ」が「場デッキ」がなくなった。
- ③: 自分のデッキの総枚数(手札を含めて)が6枚以下になった。  
※上記のいずれかを満たした時点で、敗北となります。

### 【勝利条件】

- ・場にある《勳章》と《黄金勳章》の山札がなくなった。
- ※敗北条件を満たさずに上記を満たした時点で、勝利となります。



## カードリスト

### ●勝利点カード

勳章 ×6 黄金勳章 ×6

### ●アクションカード

上陸 ×12 / 探索 ×9

#### 【財宝】

銅貨 ×30 / 銀貨 ×9 / 金貨 ×9

#### 【船員】

料理人 ×9 / 解体屋 ×9 / 狙撃手 ×9 / 船医 ×9 /  
処刑人 ×9 / 密航者 ×9 / 船猫長(あだ名) ×9 /  
鑑定士 ×9 / 航海士 ×9 / 操舵手兼バーテンダー ×9 /  
人魚 ×9

#### 【道具】

水 ×9 / 肉 ×9 / 抵抗の魔法書 ×9 / 海賊刀 ×9 /  
宝の地図(偽物) ×9 / 万能の鍵 ×9

#### 【怪物】

クラークン ×9

## サンプルセットリスト

### ●最初の冒険

#### ■島

始まりの冒険島

#### ■カード

抵抗の魔法書 / 宝の地図(偽物) / 料理人 / 船医 /  
解体屋 / 海賊刀 / 鑑定士 / 操舵手兼バーテンダー

### ●高コストの冒険

#### ■島

緑深き幻想島

#### ■カード

密航者 / 船猫長(あだ名) / 鑑定士 / 万能の鍵 /  
操舵手兼バーテンダー / 航海士 / 人魚 / クラークン

### ●手足の引っ張り合い

#### ■島

試練連なる英雄島

#### ■カード

宝の地図(偽物) / 狙撃手 / 処刑人 / 密航者 /  
船猫長(あだ名) / 鑑定士 / 航海士 / 人魚

サンプルセットリストはあくまで遊ぶときの一例です。ランダムで内容を決めても、遊ぶプレイヤー同士で取捨選択して選んでも構いません。遊ぶごとに変化させることで、異なるプレイ感覚をお楽しみください。

※第1版のカードを混ぜても遊べます。

## 5~6人ルール

第1版と、この第2版を組み合わせることで、6人まで遊ぶことができるようになります。

### ●場の準備

各プレイヤーに基本ルールと同様のデッキを用意します。色ごとにコマを分け、各プレイヤーに同色のコマ10個ずつを渡します。

アクションカードの《銀貨》《金貨》《肉》《上陸》《探索》、勝利点カードの《勳章》を各12枚ずつ用意します。《黄金勳章》は遊ぶ人数によって枚数が異なります(5人=8枚 / 6人=10枚)。余ったカードは箱に戻します。

ゲームに使用する、アクションカードと島ボードを選びます。23種あるアクションカードから10種(各9枚)を、7面ある島ボードから1面を選び、場に準備します。置いた島ボードの表面のことを「島」と呼びます。選ばなかったカードと島ボードは箱に戻します。資材チップは島の横にまとめて置きます。

### ●ゲームの終了条件

ターン終了時に下記の条件のどれかを満たしている場合、その時点でゲーム終了となります。

- 場の山札5つがなくなる。
- 《黄金勳章》の山札がなくなる。
- 20以上のVPチップを持つプレイヤーが存在する。

ゲームが終了したら、得点計算を行ない、最もVPを持っているプレイヤーが勝者となります。

※それ以外は基本的に通常のゲーム通り進行してください。

# Q&A

## ●ルール編

**Q** ドローについて。カードをドローしようとしたとき、デッキがなくなり、さらにデッキに戻す捨て札もない場合、どうするのでしょうか？

**A** 可能な限りドローを行ない、捨て札が戻さなければ、処理はそこまでとなります。

**Q** アクションカードについて。アクションカードを使用したら必ず効果を発揮しなければなりませんか？

**A** はい、基本的には効果を必ず発揮します。ただし、「～できる」と記載されている効果の場合、任意ですのでその処理は行なっても行なわなくても構いません。

**Q** 食料について。このターンに使用した〔船員〕カード1枚に対して、複数回食料チップを戻せば、その回数だけ効果を発揮できますか？

**A** いいえ、できません。1枚のカードで効果を発揮するのは1回のみです。

**Q** 食料の資材チップについて。〔船員〕のアクションカードを使用して、効果を発揮せずコインだけを利用したいのですが、その場合でも指定された食料の資材チップを戻さなければなりませんか？

**A** はい。アクションカードの使用になりますので、必要なだけの食料の資材チップを戻してください。

**Q** コインの資材チップについて。コインの資材チップを戻して、1枚につき合計コインが1足されますが、額面が5や10のコインの資材チップを戻した場合でも枚数で計算するのでしょうか？

**A** いいえ。額面は5は5枚分、10は10枚分として、すべて1に両替をした扱いで処理をしてください。

**Q** 終了フェイズにおいて、「このターンに発揮された効果は全て無効になります」とありますが、獲得した資材チップも無効になり、場に戻す必要があるのでしょうか？

**A** いいえ、資材チップは無効にはなりません。船倉に残り続けます。

**Q** 排除札置き場に置かれたカードの内容は確認できますか？

**A** はい、捨て札置き場と同様で、表向きに置き、内容は誰が確認しても構いません。ただし、捨て札置き場はそれぞれのプレイヤーごとに個別に存在しますが、排除札置き場は1箇所ですべてプレイヤーが共有します。

## ●カード編

**Q** 《探案》《クラークン》について。「自分の船倉にあるコマ2つ（3つ）をクエストに配置する」とありますが、複数のコマを異なるクエストに分割して配置してもよいのでしょうか？

**A** はい、構いません。

**Q** 【対応】《抵抗の魔法書》《密航者》について。【攻撃】に対して公開するのはどのタイミングですか？

**A** 他のプレイヤーが【攻撃】するとき、つまり【攻撃】の効果のあるアクションカードを使用することを宣言したときです。【対応】するのであれば、その【攻撃】の効果の処理を行なう前に【攻撃】したプレイヤーの左隣から順に公開してください。

**Q** 【対応】《抵抗の魔法書》《密航者》について。「1枚の【攻撃】に対しては1枚の【対応】しか公開できません」とありますが、これは全プレイヤーで1枚なののでしょうか？ それとも、それぞれのプレイヤーで1枚ずつなののでしょうか？

**A** 後者です。それぞれのプレイヤーが可能であれば1枚まで【対応】を公開できます。

**Q** 【対応】《密航者》《操舵手兼バーテンダー》について。【対応】によってこれらのカードを公開した場合、指定された食料の資材チップを戻さなければなりませんか？

**A** いいえ、公開しただけで使用はしていないので食料の資材チップは必要ありません。

**Q** 【対応】《抵抗の魔法書》《密航者》《操舵手兼バーテンダー》について。【対応】によってこれらのカードを公開した場合、通常の効果の「1ドローする」や「2ドローする」を発揮してよいのでしょうか？

**A** いいえ、この「1ドローする」や「2ドローする」は通常通り使用したときに発揮される効果です。【対応】で公開した場合、通常通りに使用したわけではありません。

## ●島編

**Q** 【小人の森】《巨大ジャングル》《黄金樹林》《果実つきぬ森林》について。「この効果で他のプレイヤーが獲得したものは獲得できない」とありますが、この効果で他のプレイヤーが獲得したアクションカードをこのゲーム中に自分が獲得できないという意味でしょうか？

**A** それとも、同時に効果が発揮したときに、先に処理を行なったプレイヤーが獲得したアクションカードをそのタイミングのみ獲得できないという意味でしょうか？

**A** 後者です。同時に効果が発揮して、この効果によって獲得されたものはそのおとに獲得できないという意味です。この効果の処理が終われば、それ以降では特になにも影響しません。

**Q** 《王室》《巨人の質屋》《巨大市場》《巨人の王室》《鉄人の館》について。最大配置プレイヤーが複数いる場合、その全てのプレイヤーが最大配置プレイヤーとなりますが、次のプレイヤーが複数いる場合、どうなりますか？

**A** その全てのプレイヤーが次のプレイヤーとなります。

**Q** 《巨大地下通路》《地下水路》について。「他のプレイヤーのコマ1つずつを、このクエスト以外のクエストに移動させる」とありますが、他のプレイヤーの船倉にあるコマをクエストに配置してもよいですか？

**A** いいえ。「移動」とは「クエストに配置しているコマを他のクエストに配置し直すこと」です。船倉のコマを配置することはできません。

**Q** 《ケトルの石碑》《ルネの石碑》《ユーロの石碑》《テナギの石碑》について。これらのクエストの効果は発揮してはば発揮されるのですが、クリアをしたらどうなりますか？

**A** そこに配置していたコマはそれぞれの船倉に戻します。これらのクエストの場合は、クエストをクリアしたときの効果はありませんので、ただ船倉にコマを戻すだけとなります。

**Q** 《ケトルの石碑》について。「コマを配置している間、他のプレイヤーは終了フェイズにおいて、ドロー枚数は5枚ではなく4枚になる」とありますが、コマを配置した時点で、すでに手札が5枚のプレイヤーの手札はどうなりますか？

**A** その手札はそのままとしておきます。次の終了フェイズのドローするタイミングで効果が発揮されてはば、ドロー枚数は5枚ではなく4枚になります。

- ゲームデザイン 木皿儀 隼一
- キャラクターデザイン 小宮山 佳太  
ミナツ
- グラフィックデザイン 小宮山 佳太
- 制作補佐 笠輪 弘樹  
桐山 メロ
- 印刷協力 萬印堂

## 有限会社ワンドロー

〒352-0001  
埼玉県新座市東北2-34-15  
ホワイトハイツ小峰 303  
URL : <http://one-draw.jp/>  
Email : [mail@one-draw.jp](mailto:mail@one-draw.jp)

